

案内

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話・スマートフォンは必ず電源を切るかマナーモードにして下さい。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

青山学院大学宗教改革500年記念

聖書展

会期 10月18日(水)～11月1日(水)

場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂 エントランスホール

記念レクチャー

日時 10月28日(土) 14時～16時

場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

講師 島先 克臣(日本聖書協会翻訳部)

カウンセリング・教会紹介

各キャンパスでは、宗教主任が個人相談に応じ、また教会紹介などを行っています。

希望者は、下記オフィスアワーにどうぞ遠慮なくおいで下さい。

教会紹介は、各キャンパス宗教センターでも随時行っています。

【青山キャンパス】

担当者	研究室	オフィスアワー
塩谷 直也	間島記念館3階	(水)12:40～13:10
シュエーホルム	16号館 601	(金)13:20～15:00
大島 力	間島記念館1階	(火)12:30～14:30
高砂 民宣	間島記念館3階	(火)13:30～15:00
森島 豊	//	(月)12:30～14:30
西谷 幸介	17号館1217	(木)15:00～16:00

宗教センター：間島記念館1階 TEL 03-3409-6537

【相模原キャンパス】

担当者	研究室	オフィスアワー
福嶋 裕子	C棟(チャペル)2階	(水)12:30～13:30
大宮 謙	//	(月)12:30～14:00
藤原 淳賀	//	(木)13:30～14:50
David Reedy	//	(水)13:30～14:30

宗教センター：C棟(チャペル)1階 TEL 042-759-6009

青山学院大学礼拝週報

2017. 10. 16.

神の国節第19週

No. 23

チャペル・ウィーク

聖書の人々 [20]

「イザヤ」 Isaiah

イザヤは紀元前8世紀後半にエルサレムで活動した預言者です。そのことは旧約聖書のイザヤ書という書物に記されています。

イザヤの生きた時代は激動の時であり、アッシリアやエジプトといった超大国にイスラエルの王国

が翻弄されていた時代でした。王の心もまた民の心も大変な動揺のなかにありました。

その状況の中で、預言者イザヤは「落ち着いて、静かにしていなさい。恐れることはない」と語り掛けました。それは軍事同盟という人間的な手段によって危機を乗り越えようとするのではなく、神(ヤハウェ)にのみ頼る生き方を示唆するものでした。

「お前たちは、立ち帰って、静かにしているならば救われる。安らかに信頼していることにこそ力がある」(イザヤ書30:15)という神の言葉も、イザヤが伝えた中心的な預言でした。

今年度主題聖句

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。

これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。

(テサロニケの信徒への手紙 一 第5章 16～18節)



今週の聖句

「主は羊飼いで、わたしには何も欠けることがない。」(詩編 第23編1節)

解説：この詩は、詩編の中でも最も有名なものです。そして、神への深い信頼の詩であると言われています。しかし、その信頼は、何か静寂のなかで神を信頼するというものではありません。この詩人が「わたしには何も欠けることがない」と言い切っているのには明確な根拠があります。それは私たちが困難に遭遇し一歩も動けないような時にも、主なる神は激しく働き、私たちを「休ませ」「伴い」「生き返らせ」「導かれる」というということです。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

<チャペル・ウィーク> (月～金・10時25分～11時05分) (夕礼拝/火・18時～18時30分)

10月16日(月)

司式 西谷 幸介
説教 清重 尚弘
(九州ルーテル学院前学長・院長)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (茶色) 267
聖書 ローマ 1:16,17
(新273頁)
説教 「宗教改革の原点」
祈禱
頌栄 (茶色) 542
祝禱
後奏

10月17日(火)

司式 大島 力
奨励 中村 成佑
(株式会社代表取締役社長)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (茶色) 312
聖書 マタイ 22:35～40
(新44頁)
奨励 「キリスト者として、
働くことを
どう考えるか」
祈禱
頌栄 (茶色) 543
祝禱
後奏

夕礼拝

10月17日(火)

コンテンポラリー礼拝

司式 シュー士戸 ポール
メッセージ 横山 大輔
(ゴスペルシンガー)

聖書 IIテモテ 1:7
(新391頁)

メッセージ
「神と共に歩む
人生のアドベンチャー」

10月18日(水)

司式 森島 豊
奨励 井草 聖二
(ギタリスト・作曲家)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞
讃美歌 (灰色) 493
聖書 イザヤ 43:4
(旧1130頁)
奨励 「わたしの目には
あなたは高価で尊い」
祈禱
頌栄 (灰色) 25
祝禱
後奏

10月19日(木)

司式 塩谷 直也
奨励 古琴亭志ん軽
(アマチュアの落語家)

前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 (灰色) 57
聖書 ルカ 15:11～32
(新139頁)
奨励 「福音断事始」
祈禱
頌栄 (灰色) 27
祝禱
後奏

10月20日(金)

司式 高砂 民宣
奨励 広崎 仁一
(ヒューサーブ代表)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 332
聖書 ヨハネ 15:16
(新199頁)
奨励 「委ねられた
ミッションに生きる」
祈禱
頌栄 (茶色) 544
祝禱
後奏

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

<チャペル・ウィーク> (月～金・10時25分～11時05分)

10月16日(月)

司式 大宮 謙
奨励 御代 歩
(フリーランスフォトグラファー)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 9
聖書 コヘレト 3:1～11
(旧1036頁)
奨励 「時にかなう」
祈禱
頌栄 (茶色) 540
祝禱
後奏

10月17日(火)

司式 福嶋 裕子
説教 江藤 直純
(ルーテル学院大学学長)

前奏 奏楽 羽柴 真樹
招詞
讃美歌 (灰色) 160
聖書 ローマ 3:24
(新277頁)
説教 「ただ
恵みによってのみ」
祈禱
頌栄 (灰色) 29
祝禱
後奏

10月18日(水)

司式 大宮 謙
奨励 川村真貴子
(フリージャーナリスト)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (灰色) 497
聖書 マタイ 4:1～4
(新4頁)
奨励 「神の言葉によって
生きる」
祈禱
頌栄 (灰色) 24
祝禱
後奏

10月19日(木)

司式 藤原 淳賀
奨励 戸坂 純子
(ヴォーカリスト、歌・ピアノ講師)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (茶色) 312
聖書 IIコリント 5:17
(新331頁)
奨励 「君は愛されるため
生まれた」
祈禱
頌栄 (茶色) 541
祝禱
後奏

10月20日(金)

司式 福嶋 裕子
説教 岩上真歩子
(東京都スクール
カウンセラー・牧師)

前奏 奏楽 鷲 晶子
招詞
讃美歌 (灰色) 430
聖書 エフェソ 3:14～21
(新355頁)
説教 「どうすれば、
人を大切に
できるのだろう」
祈禱
頌栄 (灰色) 25
祝禱
後奏

讃美歌(灰色): 讃美歌21
讃美歌(茶色): 讃美歌・讃美歌第二編

説教・奨励者紹介

<青山キャンパス>

きよ しげ なお ひろ
清 重 尚 弘

東京大学文学部宗教学科卒。立教大学修士(組織神学専攻)。ニューヨークユニオン神学校博士課程留学。日吉ルーテル教会牧師(4年間)。1975年、ルーテル学院大学(東京)に着任。1978年～2002年学長。2002年4月、九州ルーテル学院学長・院長に就任。2016年3月勇退。イスラエル考古学発掘にも従事。共著書『新共同訳旧約聖書注解』(日本基督教団出版局)。日本福音ルーテル教会 東京教会出席。

なか むら なり ひろ
中 村 成 佑

ニューヨーク市立大学バルーク校卒。2013年6月(株)シャノール入社、取締役就任。常務取締役、代表取締役常務を歴任。2017年6月から代表取締役社長を務める。日本バプテスト連盟 恵約宣教教会会員。

い くさ せい じ
井 草 聖 二

甲陽音楽学院卒。アコースティックギターの全国大会“FINGER PICKING DAY2009”に出場し、「最優秀賞」を受賞。20歳でプロデビュー。2010年、米カンザス州で開催された世界規模のギターコンテスト、39th Walnut Valley Festival に日本代表で出場。Top5に選ばれる。2017年、賛美歌／ゴスペルアルバム "Blessings -FingerStyle Gospel Guitar-" 発売。他、現在までに6枚のアルバムを発売。メノナイトブレザレン 能勢川キリスト教会会員。

こ きんてい し かる
古 琴 亭 志 ん 軽

本名・齊藤和夫。筑波大学大学院博士課程物理学研究科修了(理学博士)。1989年4月、(株)日立製作所中央研究所入所。その後、カリフォルニア大学バークレー校客員研究員、(株)日立製作所基礎研究所(主任研究員)、同研究所健康・計測ラボ(部長)、(株)日立製作所中央研究所ライフサイエンス研究センタ(センタ長)を歴任。現在、(株)日立製作所ヘルスケアビジネスユニット開発統括本部(担当本部長)。日本キリスト教団 代々木上原教会会員。

ひろ さき ひと かず
広 崎 仁 一

中央大学理工学部管理工学科卒。1975年、日本オリベッティ(株)に入社。1982年、ITベンチャー(現 東芝ソリューション販売)を共同で設立。2004年、ヒューサーブ(HuServe)を起業し研修講師としての歩みを開始。2008年からはNPO法人日本サーバント・リーダーシップ協会理事。現在、ヒューサーブ代表。聖書キリスト教会会員。

説教・奨励者紹介

<相模原キャンパス>

み よ あゆみ
御 代 歩

上智大学外国語学部フランス語学科卒。京都造形芸術大学芸術学部通信教育部写真コース卒。27歳の時にモントリオールで写真に出会う。帰国後、写真を学ぶために大学に入学し、同時に写真の仕事を始める。現在、フリーランスフォトグラファー。H2Oギャラリー京都での「矯めつ 眇めつ 母であること、表現すること」などの個展、グループ展を開催。京都造形芸術大学 卒業制作研究室賞、The Emerging Photography Artist 2013 特別賞 を受賞。日本キリスト教会 世田谷千歳教会会員。

え とう なお ずみ
江 藤 直 純

一橋大学卒。日本ルーテル神学大学(現ルーテル学院大学)・神学校卒。立教大学大学院修士課程、シカゴ・ルーテル神学校大学院博士課程修了(Th.D)。日本福音ルーテル教会牧師を務めた後、日本ルーテル神学大学、神学校に奉職。2002年から2014年まで日本ルーテル神学校校長を務め、2014年からルーテル学院大学学長。共著書『「キリスト者の自由」を読む』(リトン)、共訳書『争いから交わりへ』(教文館)ほか。日本福音ルーテル教会三鷹教会出席。

かわ むら ま き こ
川 村 真 貴 子

青山学院大学経済学部卒。元朝日新聞記者。仙台総局、名古屋本社社会部などを経て、2016年に退職。現在、フリージャーナリスト。社会福祉法人「さふらん会」評議員。著書『双子ザウルス奮闘記』、『いつも二人で楽しいな!』(いずれも風媒社)。日本キリスト教団 名古屋教会会員。

と さか じゅん こ
戸 坂 純 子

フェリス女学院短期大学音楽科ピアノ専攻卒。在学中からピアニストとして活動。その後ヴォーカルを志す。ジャズデイ実行委員会主催のフレッシュボーカリストの一人に選抜。2007年～2009年、FM新潟“Morning Jazz”のパーソナリティー、2009年より新潟県観光特使を務める。今までに“Love Current”“In My Heart ～Kizuna～”等のジャズ・ゴスペルナンバーのCDをリリース。日野キリスト教会会員。

いわ がみ ま ほ こ
岩 上 真 歩 子

東京女子大学文学研究科心理学専攻臨床心理学修了。Asbery Theological Seminary Master of Divinity、Nazarene Theological College Master of Arts in Theology卒。イムマヌエル総合伝道団牧師(2000～2011年)、インド、ジャマイカ宣教師(2007年～2009年)の他、子ども家庭支援センターなどで心理士として勤務。現在、東京都スクールカウンセラー、福島県緊急派遣スクールカウンセラー、災害支援団体クラッシュジャパン心のケア担当臨床心理士/牧師。イムマヌエル武蔵村山キリスト教会出席。